

南山名区地元説明会質問等要旨

- 日 時 平成25年7月28日(日) 午後1時31分～午後3時55分
(2時間24分)
- 場 所 山名西学習等供用施設
- 出席者 南山名区住民46名(44世帯)
- 傍聴者 江南市議会議員7名、江南市民2名、扶桑町議会議員5名、扶桑町民2名、
報道関係者1名
- 江南市 市長、副市長、生活産業部長、広域ごみ処理施設建設対策室長始め5名
- 扶桑町 町長、副町長、産業建設部長、産業環境課長始め4名
- 準備室 尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議準備室長始め準備室員
2名

(1) 経緯に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
・犬山の候補地は完全に駄目になったのか。それとも江南の候補地と並行して進めているのか。	・犬山の候補地が行き詰まった状況の中で、平成24年10月2日の第1小ブロック会議において、江南市が候補地の受入表明をし、本年2月4日の第1小ブロック会議において、犬山の候補地を凍結にし、江南の候補地で地元同意を得るための活動を行っていくことが合意された。

(2) 候補地選定に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
・重要要素に近くの住居の少なさという評価要素があるが、500m圏内でなく、1km圏内にすれば、違う結果になるのではないか。 素晴らしい施設だと言っているのに、近くの住居の少なさを評価要素に取り上げるのは、矛盾しているのではないか。	・近くの住居の少なさについては、候補地検討委員会では500m圏内、1km圏内、2km圏内の3段階で評価した。ただし、他自治体の事例では500m圏内が一般的である。 ごみ処理施設は、皆さんにまだまだ迷惑施設と捉えられているため、近くの住居が少ない方が良いということであり、他自治体の事例でも評価要素の中に入れているのが一般的である。

(3) 環境への疑問に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・中般若町北浦は搬入道路の集落通過の評価要素で○とされている。しかし、江南市を除く1市2町は小淵区、南山名区、山那区を通らなければ施設に搬入できないのではないのか。</p>	<p>・搬入道路の集落通過という評価基準については、主要道路から集落等を通過せずに施設に搬入が可能か否かを調べている。</p>
<p>・西風による山名3郷への影響が大きいのではないのか。</p>	<p>・風向きは季節や時間帯で変化する。今後行われる環境アセスメントの中で、しっかり調査する。</p> <p>大口町にある江南丹羽環境管理組合の環境美化センターでは、施設の周辺の大気、土壌、水質などの検査を実施している。また、排出ガスの計測値も相当低い数値である。</p>
<p>・においに対する規制はあるのか。</p>	<p>・においは、悪臭防止法により規制される。</p>
<p>・環境アセスメントを実施していると思うが、その結果、どのような情報が得られたのか。人への影響だけでなく、動物、昆虫類への影響も考えるべきだ。</p> <p>ダイオキシン類の濃度は排ガス中のCO濃度との関係が強い。したがって、新施設を建設した場合には、COの連続測定のデータを表示するのか。その測定周期はどれぐらいか。</p>	<p>・平成25年2月4日の第1小ブロック会議での決定事項は、まず、江南市が責任をもって地元と地権者の同意を得ることとされており、その後、環境アセスメントの作業に入ることになる。</p> <p>環境データの表示ということで、どういった項目を表示するかについては、施設整備検討委員会の中で検討していくことになる。</p>
<p>・愛岐大橋付近は交通渋滞が激しい。交通量を調べ、その調査結果も踏まえて検討していただきたい。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>

(4) 施設に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・最大236 t／日と書いてあるが、実際どれだけのごみを処理するのか。</p> <p>一方、敷地面積は、事業計画では概ね3 haとなっているが、江南の候補地は7 haあり、一体ここに何ができるのかとても不安である。</p>	<p>・施設規模の236 t／日については、今後、実績値を踏まえて、見直しを予定している。現在は、第1小ブロック会議の中で作業部会を立ち上げ、整理している段階である。</p> <p>候補地の面積については、中般若町北浦の小字全体で7 haあるという意味で、この7 haのうちの3 haを基準にして考えていくが、中般若町北浦地内は土地改良がされておらず、整形地でないことなどから、4 ha程度は必要だと考えている。</p>
<p>・これからの時代はごみを燃やすのではなく、ごみの再利用やたい肥化といった考えを持たなければいけない。少し発想を変えて、ごみをどう処理すべきかを市民サイドで研究しながらやった方が、この問題が早く解決するのではないか。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・ごみ処理施設の修理や故障時には、収集したごみをどこに持っていくのか。</p>	<p>・ごみ処理に当たっては近隣の市町と協定を結んでいる。したがって、家庭や市町でごみを一時的に保管していただくことはない。</p>

(5) その他

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・事前に資料を配付すべきである。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・地元の定義については、議会でも議論があったようであるが、その点、なかなか江南市からは聞こえてこない。江戸町長から「扶桑町も地元だ」との答弁があったが、江南市の認識を伺いたい。</p>	<p>・候補地を抱える中般若区と、それに隣接する般若区、草井区を地元と捉えている。また、扶桑町側の小淵区、南山名区、山那区の山名3郷も地元ということで、江南市議会にも説明している。このことについては、本年5月の第1小ブロック会議の中でも扶桑町長から発言があり、了承されており、山名3郷でこのような説明会を開催しているところである。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・地元同意とは、どこまでのことを言っているのか。</p>	<p>・今後、第1小ブロック会議で検討していく。</p>
<p>・30年後には、今の大口町の江南丹羽環境管理組合の場所に戻るのか。それとも、再び新しい候補地を見つけるのか。</p>	<p>・4市2町で候補地を見つけることになり、大口町に戻るということではない。</p>
<p>・住民が納得するには、最新のごみ処理施設を見に行くのが一番よい。そうすれば、反対の住民の認識が変わるかもしれない。</p> <p>・施設見学会は、江南市が実施するだけではなく、他の市町も実施して、多くの住民がこうした施設を知るべきである。</p>	<p>・扶桑町の山名3郷の皆さんにあっては、9月の中旬以降で、見学会を計画している。募集方法、問い合わせ先、応募先などについては、各区長と調整し、後日チラシなどで皆さまにお知らせする。</p>
<p>・この事業は2市2町の事業であるので、今後の説明会には、犬山市と大口町の首長とは言わないまでも、その担当者には出席をいただきたい。</p> <p>資料の中に「最小の経費で最大の効果を実現する」とあるが、「周辺住民の迷惑を最小にする」という気持ちで取り組んでいただきたい。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・木曾川扶桑緑地公園は、大変人気のある魅力的な施設で、自然があふれ、緑ゆたかな良いところであるが、それがどのようにになっていくのか。これからどのように活かしていくのかお伺いしたい。</p>	<p>・江南市の地元説明会でも、「新しいごみ処理施設については、緑があふれる森林の中の施設としてほしい。」という意見もいただいている。こうしたご意見を踏まえ、今後、第1小ブロック会議に要望し、検討していきたい。</p>
<p>・江南の5候補地は全部行政境にあり、ごみ処理施設はやはり迷惑施設ということである。「迷惑施設ではない。技術的に優秀だ。何にも心配はない。災害時には発電所になり、住民に貢献する施設になる。」と言うのであれば、市街地に建設すれば良い。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・江南の候補地で行うことに前向きな意見がいくつか紹介されているが、本当にこんな意見が出たのか。江南市の3区だけでなく、扶桑町の3区の役員から出た意見はどうだったのか。初めて聞く話なので、我々はきちんと説明を受けたいので冷静に聞いているが、あまりにも実績づくりみたいなもので、考えるほど不快な気持ち、怒りが沸いてくる。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・各市町の負担する建設費についてお伺いしたい。</p>	<p>・各市町の負担する建設費については、ごみ処理施設の規模や処理方式が決まっておらず一概に言えないが、仮に200t/日とすれば、概ね4千万円/tから5千万円/t掛かるので、100億ということになる。後は、例えばごみの量で按分すれば、各市町の負担額が推測できる。</p>
<p>・地元同意を優先するというならば、8割、9割の住民が「仕方がない」というような世論を作ってもらいたい。そういう意味では、今日の会議では、まだまだ皆さんが同意したということにはなっていない。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>